

## 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会対策特別委員会

- 1 開催日時 令和2年10月7日(水) 9時59分～12時09分
- 2 開催場所 第四委員会室
- 3 説明員 文化スポーツ部長および関係職員
- 4 議事の概要

### (1) 本県開催の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の延期について

- ① 参考人 滋賀県スポーツ協会 理事長 木村 孝一郎 氏  
滋賀県障害者スポーツ協会 副会長 倉谷 義数 氏

委員からは、滋賀県スポーツ協会の意見で、可能であれば国スポ大会のリハーサルとして、2024年に当県で全国的な高校生の大会を一つでも行いたいとのことであるが、そういった大会では開催県から2チーム出場できる競技もあるので、良い考えではないか、障害者スポーツ選手の遠征費用は、選手のみへの支援で同行家族は支援されないため、障害の種別によって支援できるような枠組みを、協会からも作っていただければと思う、障スポ大会の1年延期によって、養護学校在学中に出場予定だった選手が社会人出場となり、練習ができずに出場が厳しくなったり、進行性の病気の選手の出場にも影響が出るので、2024年の他の大会に出場をしてもらうなどの配慮が必要ではないか、などの意見が出された。

#### ② 両大会の延期判断に伴う対応について

委員からは、今後の対応策が当県や選手や各団体にとって十分なのかを追求して、国や日本スポーツ協会に要求していかなければならないし、他府県の状況を待っているのは遅い、延期の対応について、一番重要な滋賀県スポーツ協会の意見を踏まえた対応が抜けているし、当県開催の大会に出場出来なくなったターゲットエイジの選手をいかにフォローし、他の大会に出る機会を与えるかが大事である、今回の対応策では県としてのイニシアチブ、ぶれない姿勢、目指すところが見えないので、緻密に見ていく策と俯瞰で見ていく策の両方が必要である、などの意見が出された。

### (2) 国民スポーツ大会の競技会場施設の整備状況について

### (3) 報第13号 第2期滋賀県スポーツ推進計画に基づく施策の実施状況について

委員からは、国体の総合順位を目標に置いた以上は、それに伴う競技力の向上を行わなければならない、などの意見が出された。

### (4) 障害者スポーツの推進に向けた取組について

委員からは、市町においても障害者スポーツ協会が立ち上げられるよう、県から後押

しをし、障害者スポーツの裾野を広げるために応援をしてもらいたい、などの意見が出された。



#### 委員会で配付された資料

- 1 ビスポ Vol. 26
- 2 滋賀県障害者スポーツ協会 令和2年度 会員募集中
- 3 資料1 両大会の延期判断に伴う対応について
- 4 資料2 国民スポーツ大会の競技会場施設の整備状況について
- 5 資料3 「第2期滋賀県スポーツ推進計画」に基づく施策の実施状況について
- 6 資料4 障害者スポーツの推進に向けた取組について